



静内ロータリークラブ会報

2015～2016年度 <会長>福田 義信 <幹事>土屋 祐喜
創立 1971年(昭和46年)6月28日

2016年(平成28年)2月17日 日本年度 第30回例会 通算2175回例会

≪ 前回例会記録 第29回(通算2174回) 2016年(平成28年)2月10日 ≫
会員数 68名 出席免除会員2名 出席 44名 欠席 22名 出席率66.7% 前回修正90.5%

会長の時間



今月2日警視庁は覚醒剤取締法違反の容疑で元プロ野球選手の清原和博容疑者を現行犯逮捕しました。PL 高校からプロ野球時代まで活躍した清原氏は、引退後は若手選手・アマチュア野球青少年の規範とならなければならない立場だったと思います。非常に残念な知らせでした。

RI 国際ロータリーは毎年2月を「世界理解と平和の日」と定めています。また2月23日は最初のロータリークラブ会合が開かれた記念日であります。本日は日本のロータリーの誕生についてお話しします。

我が国最初のロータリークラブは1920年10月20日創立された東京RCで翌年4月1日に世界で855番目のクラブとして国際ロータリーに加盟が承認されました。日本でのクラブ設立には初代事務総長のチェスリーR パリーと設立準備に奔走した米山梅吉・福島喜三次などの先達の功績を忘れる事はできません。札幌RCは1932年12月に東京RCのスポンサーで設立しています。その後、日本のロータリーは第二次世界大戦で1940年に国際ロータリーから脱退、戦後1949年に復帰加盟しています。現在日本全体のクラブ数は2269クラブで会員数は2015年11月現在89,388人となっております。静内RC会員も親睦と奉仕の真のロータリアン目指していければ良い事だと思います。

報 告

幹 事

- 2016-2017RI テーマは「人類に奉仕するロータリー」です。
- えりもRCよりIMの案内がきています。4月17日(日)
- 韓国3700地区・地区大会は5月30日に変更となりました。



親睦委員会

【ニコニコBOX】

- 不動(新)会員；娘の大学合格。
- 福原会員；青年部のウインター・デ・ライトの成功とテレビ取材。
- 中島会員；藤沢道義新春の集いの成功
- 山口(俊)；囲碁大会優勝



プログラム

卓話 山田 一孝 会員 「樺太の神社について」

樺太・今のサハリン州（ロシア）南半分が日本の領土でありましたが大東亜戦争で敗戦し領有権を放棄しましたが平和条約も締結していませんしロシア（旧ソ連）の一方的な行動でロシア領土とも決まっていませんでしたが占拠している状況です。北海道から南樺太に産業開発従事のために渡りました。日露戦争で勝利をして日本のものになった経緯があります。北緯 50 度線が国境で面積は北海道の約半分の広さです。日本人が居ましたので神社を沢山作りました。戦争によって破壊されましたが満州や台湾、朝鮮なんかも同様です。昭和 16 年の統計によると 40 万人の日本人がいました。平成 8 年に終戦 50 年の記念行事として北海道神社庁がサハリンで戦没者の慰霊祭を行う事になり参加してきました。これがひとつのきっかけとなりました。樺太には 128 の神社があったと発表されていましたが実際には調べてみますと 277 社あった事が判明しました。3 年前にも行って計 7 回赴いております。山田（一）会員におかれましてはその後、プロジェクト駆使し慰霊祭の場所・様子、校倉造りを模した建物、石でできた鳥居・社殿、日本人会の方々や現地の役所の方々・博物館の学芸員の方々との交流の様子なども写真交えて詳しくお話をしました。15 年かけて 1 冊の本にまとめております。ご興味のある方は是非山田会員にお問い合わせください。



コラム 《クラブの仲間》

小坂政成会員

小坂機械(株) 代表取締役会長

昭和 37 年 3 月会社設立。当時電源開発や農業基本法制定等みこしまた当時の農作業は「農耕馬」であった事から飛躍的に事業拡大し東京で修行したトセキ、クボタ、三菱製の田植え機、コンバイン、モーター等販売し 40 年代に入ると軽種馬農家への本格販売も開始しこの時期三菱社の全国セールスコンテスト全国第 2 位に輝いています。当社の設立時からのモットーはお客様の身になって販売する事が「原点」で修理・メンテナンスについても昼夜問わず迅速駆けつけ 1 時間以内に対応する事を心がけています。当社の強みと顧客満足頂けているのは三菱、ホンダ、スター農機、国際農機、ジョンディア社等 12 社の「販売権」を所有している事です。ネット販売も順調で道内大規模牧場・地方競馬場のみならず本州などにも販路拡大しております。この厳寒期バッテリーチャージャー等もご用命ください！



山口 俊秀 会員

山口俊秀税理士事務所代表

東京での税務署等約 19 年勤務（国税 25 年）勤務した後、当町帰郷し平成 10 年に事務所を開設しました。現在 4 名のスタッフで地元納税者のために、業務にあたっております。当事務所のモットーは「山口俊秀事務所は、あなたの暮らしのパートナー」という事です。当たり前ですが守秘義務遂行し相談者との信頼関係を築きながら、確定申告・青色申告の承認申請・税務調査の立会い・税務署の更正、決定に不服などある場合の申し立て等しておりますし、税理士業務に付随して財務書類の作成、会計帳簿の記帳代行も行っております。税金等の事で困った時、わからない時、知りたい時には・・・是非！お気軽にご相談下さい。永年の功績を認められた事から昨年、平成 27 年度納税功労者として浦河税務署より表彰されました。

